

## 横田基地における演習等の実施について

## 1 演習の名称

- サムライ即応監査（S R I：Samurai Readiness Inspection）

## 2 日程

- 平成30年3月11日（日）～3月17日（土）
- 通常の運用時間帯（0600-2200）において実施する予定であるが、一部運用時間帯外に実施される可能性がある。

## 3 内容

- 実施に伴う航空機の運用
  - ・ 通常の運用時間帯において、航空機（C-130J）の運用が予定されており、一部運用時間帯外にも運用される可能性がある。
- P A S、G B S及び煙幕等の使用
  - ・ 通常の運用時間帯において、基地内全域でのP A Sの使用が予定されており、一部運用時間帯外にも実施される可能性がある。
  - ・ G B S及び煙幕を使用する予定はない。

## 4 その他

- 本演習開始時に一回全てのゲートを短時間閉鎖する予定がある。
- 演習終了の通報を行う予定である。
- 演習等の予定については、諸事情により変更される場合がある。

## 5 北関東防衛局における対応

- 北関東防衛局から米軍に対し、演習等の実施に当たっては、日米合同委員会合意の遵守に努め、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう申し入れた。

## (参考)

- ・ S R I：Samurai Readiness Inspection（サムライ即応監査）  
有事における即応態勢の維持強化及びORE<sup>※</sup>に対する監査。  
    <sup>※</sup>ORE：Operational Readiness Exercise（運用即応演習）  
    仮想戦闘環境における基地の機能テストであり、テロ攻撃や航空機又は地上戦闘力等による基地への攻撃を想定し、実践的な即応態勢をとることを訓練するもの。
- ・ P A S（Public Address System）：パブリック・アドレス・システム  
    以前は、ジャイアントボイスと呼んでいたもので、大音響の出る特殊なスピーカを使用し、サイレンや広報を行なう。
- ・ G B S（Ground Burst Simulator）：グラウンド・バースト・シミュレーター  
    地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。